

三省堂 中学国語教育

ことばの学び



授業で深める
文学の世界

ESSAY

言葉の力 まはら三桃

特集

授業で深める文学の世界

- 「違和感」を積み上げて 宮川健郎
- 「読み方」は料理における「調理法」である 佐藤佐敏

授業アイデア

「字のない葉書」を読み比べる 永野恵美

Number

15

言葉の力

まはら三桃

「夜空を見上げると、便器がぼっかり浮かんでいた。流れ星はひっきりなしに流れている。(略)ああ、今日も地球がきれいだ。」

このような文章が、ある日クラスに回ってきた。ノートの切れっぱしに書いてあった。

「〇〇先輩が書いた詩だって」

と、友達が笑いながら見せてくれたのは中学校一年生の時だ。

〇〇先輩は二年生の男子で、名前を聞けばたいていの人はわかるという、有名人だった。ひょうきんな楽しい人だったので、ふざけて書いたものだったのかもしれない。

けれどもこうして今でも覚えているのは、その文章がとても魅力的だったからだと思う。正直なところ衝撃を受けた。

まずは堂々と便器が登場しているところだ。つい声をひそめなくなる単語を、よりよって詩の題材にするなんて。詩には難解で格調高いイメージがあつたので、その前提が木端微塵に吹き飛ばされたわけだが、だからこそ小気味よかった。

考えてみれば、便器には誰しも一方ならずお世話になっている。感謝こそしても、隠しだてなどしてはいけないはずだ。

さらに考えてみれば、当時はUFOばかりで、空におかしなものを見つけてはみんなで大騒ぎしていたのだ。その正体を「あれは便器なんだよ」と言われたみたいで、してやられた気分にもなった。しかも「今日も地球がきれいだ」というのだから、この作者は宇宙人ということになり、やっぱりしてやられている。

だいたいこんな小さなノートの切れっぱしに、大きな宇宙が表現できるのが驚きだった。たった数行の文章の中に、果てしない宇宙を見せることができるなんて、言葉にはなんと大きな力があるのだろう。と、当時の私はそんな解釈まではできなかったけれど、心を揺さぶられたことは確かだ。夜空に浮かぶ真っ白な便器を思い浮かべると、なぜだか北欧の静かな森で、深呼吸でもしたような清々しい気分になった。そのくせ、

「こんな詩じゃないよねー」と、友達と息が止まりそうになるくらい笑いあつたのもよい思い出だ。

ノートの切れっぱしは、その後も生徒の手から手に渡り、全校を回っていた。多くの人々が感動した証拠だと思う。

それから少しして、私はノートに好き勝手な文章を連ね始めたのだが、そのときの感動がきっかけの一つになっているのかもしれない。形にとらわれず、自由に表現したものから創作の勇気をもらったのだと思う。

あの短い文章には、ユーモアと風刺があり、可能性が宿っていた。間違いなく詩だった。

Profile

まはら みと

作家。

1966年、福岡県北九州市生まれ。2005年講談社児童文学新人賞佳作受賞。翌年デビュー。2011年『鉄のしぶきがはねる』で坪田譲治文学賞を受賞。作品に『たまごを持つように』『奮闘するたすく』『思いはいのり、言葉はつばさ』『零から0へ』などがある。



授業で深める文学の世界

「違和感」を積み上げて

武蔵野大学名誉教授 宮川健郎

「客」が見せてほしいというから、「私」は、チヨウの収集の箱を取りに行く。

「最初の箱を開けてみて初めて、もうすっかり暗くなっているのに気づき、私はランプを取ってマッチを擦った。すると、たちまち外の景色は闇に沈んでしまい、窓いっぱい不透明な青い夜色に閉ざされてしまった。」

このくだりを読む読者の中で、何かが動くそれは、いくらかの違和感であり、かすかな不安でもある。読者は、ここで、日常を離れて、「境界」を越え、物語の世界に招かれるのだから。

「彼はランプのほやの上でたばこに火をつけ、緑色のかさをランプに載せた。すると、私たちの顔は、快い薄暗がりの中に沈んだ。」
読者は、さらに、その世界に深く足を踏み入れる。——「友人はその間に次のように語った。」

「少年の日の思い出」は、語り手の存在を強く意識させるテキストだ。暮れていく書斎の様子を語った「私」は、やがて、冒頭で「客」は夕方の散歩から帰って、と紹介した友人の話を引用する。引用された長い話を「客」は「僕」として語っていく。

三省堂『現代の国語』には、教材のあとに「読み方を学ぼう」のページがあつて、「少年の日の思い出」の語り手と視点が整理されている。「語り手と視点に着目して読むと、作品の仕掛けがより深く理解できる。」とあるが、テキストを読むことは、語り手によって案内される世界を体験することにほかならない。

「メロス」は激怒した。」といきなり語り出して読者をびっくりさせ、あつという間に物語に引き込むのは、「走れメロス」の語り手だ。この語りについて、「読み方を学ぼう」では、『メロスは』「彼は」などの三人称で語られる文の中に、突然、『私は』などの一人称の文が現れることもあります。」と述べられている。急に現れる一人称の語り（心内語）にも

違和感があるけれども、この語りの緩急は大きな魅力でもある。

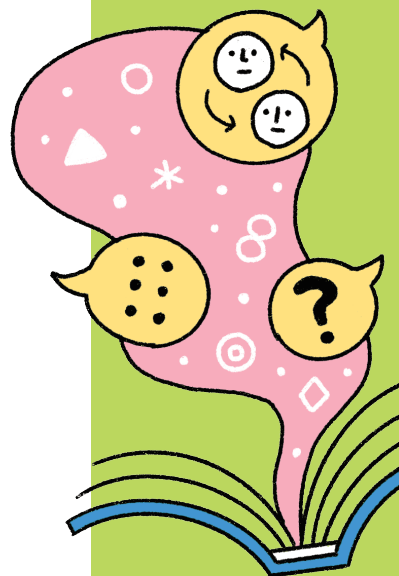
テキストのもたらす違和感に驚き、つまずきながら、かえって引き込まれていくのが文学を読むことだ。しかし、生徒の中の違和感、まだ輪郭がはっきりしないかもしれない。それを明らかにしていくのが教師の発問の工夫ということになる。教師の問いに考え、答えようとする生徒は、ふだんとは違う自分だ。教室はもう日常ではなく、物語世界の中なのだから、問いと答えと答えの交流は、一つの「劇」になるはずだ。これは、学習指導要領の提唱する「主体的・対話的で深い学び」の実現ということになるだろう。

Profile

みやかわ たけお

武蔵野大学名誉教授。

コロナ禍が長引き、家でごはんを作っています。最近の愛読書は、食材の索引から、いろいろな料理のレシピにたどりつける分厚い本です。まず、冷蔵庫のなかの食材を確認して、索引を開きますから、料理も「読むこと」だと思います。



「読み方」は料理における「調理法」である

福島大学教授 佐藤佐敏

調理法をたくさん知っていたほうが料理を美味しく味わえる

料理にたとえてお話しします。

ここに旬の素材がそろっています。どんなふうに味わいましょう。焼く、煮る、揚げる、炒める、蒸す…… きっとさまざまな調理法を知っていたほうが、その素材のよさを生かして料理を美味しく味わうことができるでしょう。

これまでの国語の授業は、「さあ、召しあがれ」と生徒に教材を提示するだけで、調理の方法はあまり積極的に教えられてきませんでした。ですので、焼くことしか知らない生徒は、^い焼すとさらに美味しくなることも知らないまま、いつも焼いて食べていました。また、塩胡椒しかもってない生徒は、ターメリックを使った風味を知りませんでした。これはとてももったいないことですが、これがこれまでの国語の授業の実態でした。

三省堂『現代の国語』には、「読み方を学ぼう」というコーナーがあります。ここでは、

作品を味わうためのさまざまな調理法が図解入りで紹介されています。

このコーナーで生徒に多くの調理法を知ってもらい、豊かに作品を味わってほしいと願っています。そして、覚えた調理法や、さまざまな調味料を使って、新たに手にする素材を自ら楽しんで調理してほしいと願っています。



待望の教材 「セミロングホームルーム」

生徒たちに変なウケのよい作品が登場しました。「セミロングホームルーム」です。昨今、テレビをつけるとお笑い芸人がバラエティ番組のMCをやり、WEBを開けば、彼らのYouTubeがたくさんのアクセス数を記録しています。そんな世の中にあり、教科書にラインナップされている教材の、なんて「お堅い」ことでしょう。本作品のよさは、「語りの可笑しみ」にあります。この手の「可笑

しみ」のある作品の、待望の教材化といつてよいと思います。

しかも、本教材の「可笑しみ」は、決して軽薄なものではなく、その調理法によって、さまざまな深い味わいを感じさせてくれます。口当たりがよく、しかも、食べていくうちにさまざまな味わいが感じられる栄養満点の教材だといえるでしょう。

では、その味わい方を紹介します。

ガールズトーク & ボイズトーク

素材がよいと、ナマで味わっても美味しいものです。まずはグループで、本作品を巡ってのガールズトーク、ボイズトークをさせるとよいと思います。生徒は正解を言わないといけないと思うと口を噤みます。これはフリートークですから、何を言ってもかまいません。きっと次のようなトークになると思います。

◆「語り手の竹内はトリノのこと、好きだよね」↓「私もそう思う、だって……」

◆「語り手は黒岩先生のこと、おちよくってない？」↓「いや、意外と信頼してると思うよ、というの……」

◆「瀬尾くん、いつからセミに気づいていたんだろう」↓「教室に入る前に気づいていたら、自分で追いついていたはずだよね」

◆「瀬尾くん、これから大丈夫かな」↓「きっと、大丈夫だよ、なぜなら……」

本教材の「読み方を学ぼう」では、「人物設定の仕方を捉える」とあります。人物どうしの関係性も含めてフリートークの疑問を拾い、全体のねらいとするといよいでしょう。

課題例 ①

語り手がトリノに気があるとわかる
叙述（証拠）をあげてみよう。

反応例 「トリノと席が離れるのはさみしい気もする。」と言っている。とてもさみしいところを「さみしい気もする。」と表現していいじらしい。

反応例 「彼のノートの隅にメッセージを書きこんだ。」とあるけど、左隣の席のトリノのノートに書きこむとすると、（もし竹内が右利きなら）メチャクチャ距離が近いよ。

反応例 「トリノは『セミの一生』というタイトルで自由研究をしていた。」って、よほど好きな人でないと、誰がどんな自由研究したかなんて覚えていないよ。

課題例 ②

語り手と黒岩先生の関係は？

反応例 「仲間が三人に増えた。」と言っている。先生も「仲間」だって。

反応例 「ガラスのように繊細な瀬尾くんを誰よりも理解しているのは、おそらく黒岩先生、あなたですね。」って、語り手はすぐ先生のことを理解している。

反応例 「先生から『頼んだぞ。』と言われている気がした。」「やりましたよ、黒岩先生。」と言っている。ふつう、何回も注意されたらいら立つのに、語り手は先生にこんな声をかけていて、すごくいい関係だ。

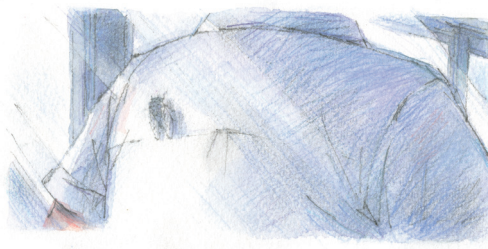
作品を〈深読み〉する楽しみ

このほか「『ばいばい。』は誰が『何』に向かって言ったのだろう」というメタファーを考える課題もおもしろいでしょう。私は、語り手が「瀬尾くんの繊細な心」に向かって「ばいばい」と言っているように深読みしたくなります。これらの課題を追究していくなかで、魅力的な人物像と、その人物たちを巡る人物関係が明瞭となり、作品の深い味わいにたどり着くと思います。

Profile

さとう さとし

福島大学教授。博士（教育学）。
日本教育実践学会理事。
主な著書に『思考力を高める授業』（三省堂）、『国語科授業を変えるアクティブ・リーディング―読みの方略』の獲得と〈物語の法則〉の発見』（明治図書）などがある。



© Makiko Sato

また、単純に、「この作品の可笑しみはどこからくるのだろう」と問うてもよいでしょう。すると、「蟬」「竹」「岩」「瀬」「鳥」という登場人物の名称から既に作者が遊んでいることに気づく生徒もいるはずです。

正解ではなく納得解を求めて、「読み方を学ぼう」の調理法を生かしながら、作品を深掘りしていく楽しさを生徒に味わわせていきたいものです。

授業 アイデア

1年



「字のない葉書」を 読み比べる

那珂川市立那珂川中学校 永野恵美

この授業について

ここでは、書き手の目的や意図が伝わる文章の構成のあり方について、主題との関わりを通して意味づけをおこなうことができることをねらいとした。

教科書教材と絵本を読み比べる学習活動を通して、前半のエピソードの有無における効果を考えさせる授業を仕組むとした。

評価規準 1年生

授業の流れ

《全5時間／本時は第4時》

導入

絵本の範読を聴き、文章構成の違いを確認する。

▼教科書教材（エピソード…二つ）

①日頃の父親の姿と離れて暮らす書き手に宛てた父親からの手紙に関わるエピソード

②妹の疎開に際し、取り交わされた「字のない葉書」に関わるエピソード

▼絵本（エピソード…一つ）＊ここでは『字のないはがき』（小学館、二〇一九）を用いた。

①妹の疎開に際し、取り交わされた「字のない葉書」に関わるエピソード

展開 1

前時に確認した主題をもとに、教科書教材にのみ掲載の「日頃の父親の姿と、離れて暮らす書き手に宛てた父親からの手紙の場面」が必要であるかを検討する。

▼前時に確認した主題…父の愛情



ICT活用のヒント

意見交流にロイロノート・スクールを活用しよう

ロイロノート・スクール（以下、ロイロノート）では、クラウド上で教師と生徒、または生徒間でお互いにデータを共有し、閲覧することができる。

展開2の意見交流の場面では、ロイ

【知識・技能】比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方、引用の仕方について理解を深め、それらを使っている。(2イ)
【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の構成や展開について根拠を明確にしている。(Cエ)
【主体的に学習に取り組む態度】二つの作品を読み比べ、作品に込めた書き手の考えを効果的に読み手に伝えることができる文章構成のあり方について根拠をもとに自分の考えを整理し、文章にまとめようとしている。

意見交流をした後、自分の考えを再構築する。

▼ 同じ考えの生徒でグループを作り、意見交流をさせる（ロイロノートで交流）。
▼ 友達の意見で納得できるものは「カード」に線を引くよう指示したうえで、自分の考えを再構築する際、必要であれば引用してよいことを伝える。

次時は、前半必要派と不必要派に分かれて、ミニデイスカッションをすることを伝える。

▼ 論破が目的ではなく、相手がどのような点を根拠に自分と異なる意見をもつことになったのかを聞き取るよう指示する。

- 絵本と比較をしたことで、作品の主題をもとに前半のエピソードの必要性の有無について、描写を根拠として考えを深めさせることができた。
- 必要派と不必要派とに分かれて交流させたことで複眼的に文章を読むことの必要性に気づかせることができた。
- 必要・不必要の立場にとどまらず、書き手の言及等の資料を提示するなどの手だてを講じること、絵本と教科書教材それぞれに書き手の目的と意図があることを捉えさせることができるようにしたい。

生徒の振り返り例

● 僕は不必要派で妹の疎開の話に出てくる父の行動で妹への愛情が伝わると考えていたけど、必要派の意見を聞いて、父の日頃の家族への嫌な態度が書かれているから妹が帰ってきたときの父の涙に大きな意味があると考えることができた。もしかしたら、全て必要なかもしれないと思った。

ロノートを活用し、意見交流を行った。

「カード」と呼ばれるテキストボックスに、あらかじめ前半部分「必要派」か「不必要派」か、入力できるように教師が設定しておき、タブレット上で意見を入力させた。それをクラウド上で共有し、交流した。

クラウド上で回答の共有を行うことにより、クラス全体での意見の集約が瞬時に行え、確認することができる。また、送信したい相手を選択して「カード」を送ることができ、グループ学習で意見进行交流する際にも有効である。

*自分の考えをまとめよう。

【必要派】→ 必要派 か 不必要派 か 打ち込む。

私は、前半のエピソードを必要だと思います。なぜなら、『字のない葉書』という作品は、父親の子供たちへの愛情が書かれているからです。

絵本では、戦争中に妹を学童疎開させるエピソードが書かれています。ここには、 さんが言ったように、はがきを渡す父親から「疎開先での様子を知りたい」と思う父の姿、疎開先で元気でいてほしいと願う父の姿が書かれています。また、疎開先で病気になるってしまった妹の帰りを本当は待ち遠しく感じている父の姿や妹が戻ってきたことがわかったとたんに茶の間からはだして飛び出して瘦せた妹の肩を抱いて声を上げて泣く父の姿が書かれています。ここから主題につながる「父の子供に対する愛情」は伝わってくると思いますが、このエピソードだと、妹の姿を通して戦争のおそろしさや悲しさを表現したものになったからです。

ここに、前半のエピソードに書かれている普段の暴君（例えば「邦子」と呼び捨てたり、日常的に罵声やげんこつをしたりしている）である父親の姿を付け足せば、妹のエピソードに出てくる父親は、『本当はともども子どもの愛情深い父親』となります。なぜなら、普段の父親はこわいからです。この差が父親の愛情を強調していると思います。

だから私は、前半のエピソードが必要だと思います。

テキストを入力する「カード」を活用し、意見を書かせた。また、共有された他の生徒の「カード」を再利用して、書き込みや引用をしながら、自分の考えを再構築させた。

三省堂教科書・教材サイトでも、「授業アイデア」をご紹介します。



『現代の国語』 デジタル教科書 アップデートのお知らせ

令和3年度版『現代の国語』の各種デジタルコンテンツをご利用中のみなさまへ、
令和4年度版へのアップデートをご案内いたします。引き続き、ぜひご活用ください。

以下の環境でご利用中のデジタルコンテンツが対象となります。

◎インストール版 (Windows / iPad)

- 『現代の国語』指導者用デジタル教科書 (教材) 1年/2年/3年
- 『現代の国語』学習者用デジタル教科書 1年/2年/3年
- ※ Web ブラウザ (Chrome、Edge、Safari) でご利用の場合、更新処理の必要はございません。

アップデート内容

- 令和4年4月から供給される教科書に合わせた紙面及びコンテンツの更新
- 書き込み機能の機能追加 (テキスト入力、Web リンク作成)

- 一部ユーザーインターフェースの修正 (ペンのサイズ、スタンプの追加)
- 軽微な不具合の修正

アップデート方法

◎Windows 版 / iPad 版

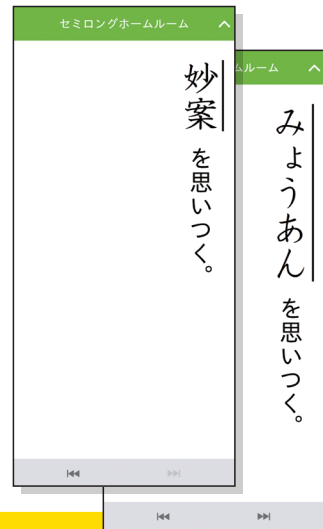
- ことまなビューア起動時に更新通知ダイアログが表示されます。
- ユーザ選択画面にて「教材一覧」を選択し、対象教材の「更新」ボタンを押してください。
- ※ アップデートにはインターネットへの接続が必要です。
- ※ 詳細はビューアのヘルプボタンからマニュアルをご参照ください。

【完全準拠】令和3年度版『現代の国語』漢字学習アプリ



完全準拠

教科書の教材ごとに学習できます。
各教材の新出漢字・音訓を扱っています。



書体

漢字学習に適した書体で
字形を確認できます。



▶ 無料でご利用いただけます



三省堂教科書・教材サイトのご案内

ことまな学校サポートサイト

ことまな学校サポートサイト 🔍

……指導書・デジタル教科書 (教材) 等をご採用いただいている学校ごとの専用サイト

指導書などに付属する各種データに加え、追加の資料やワークシートなどのデータをダウンロードいただけるほか、デジタル教科書などの導入の方法の確認や、お問い合わせフォームもご利用いただけます。(ログインにはIDとパスワードが必要です)

▶ 教科書訂正に関するお知らせ

三省堂 中学国語 訂正 🔍

中学校国語『現代の国語』につきまして、訂正がございます。訂正箇所はウェブサイトに掲載しております。
ご使用の先生方や生徒の皆さまにご迷惑をおかけいたしますことを、深くお詫び申し上げます。なお、令和4年度の教科書は訂正したものを供給いたします。ご指導の際にはご留意くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。